

# 明日を拓く

## 学校報

令和元年 9月17日

No.29

美郷町立美郷中学校

■酷暑を乗り越え、先輩の想いを受け継いだ！



大曲仙北中学校新人総合体育大会が開催され、サッカー、男子バスケットボール、バドミントン男子個人ダブルスで優勝を収めるなど、出場した本校の各チーム・個人は酷暑の練習成果を十分に発揮しました。保護者、地域の皆様の物心両面でのご支援に心から感謝申し上げます。(結果の詳細は号外等をご覧ください。)

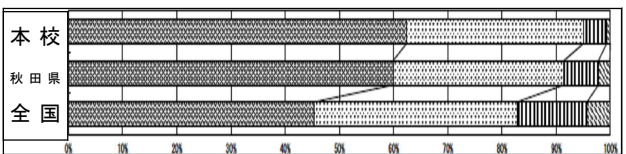


■より高みを目指したい、学習・生活への意識

引き続き全国や県及び7月調査との比較から特徴的な項目を紹介します。

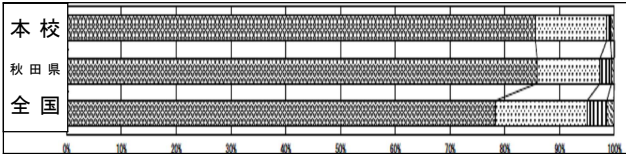
グラフの「本校」は本校の3年生で、左から1当てはまる、2どちらかと言えば当てはまる、3どちらかと言えば当てはまらない、4当てはまらない

◇みんなで決めたことを協力して取り組み、うれしかったことがある



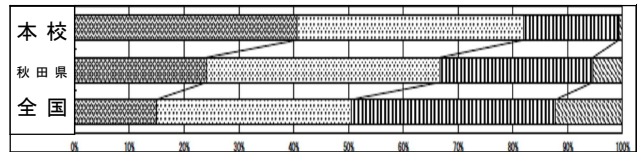
全国や県平均よりも好ましい状況で、大変うれしいことです。7月になって、「1」の積極的肯定は3年生が減少し、1、2年生が増加しており、秋の諸行事で全学年の更なる向上が期待されています。

◇いじめはどんなことがあってもいけないこと



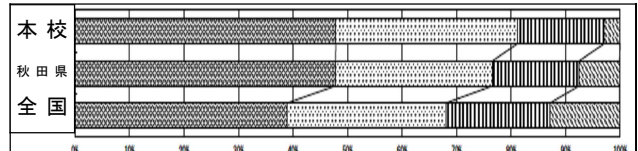
これも大変好ましく、1、2年生も同様です。7月調査でも維持されており、今後もこの意識を堅持して学校生活をますます豊かにしてほしいと願っています。

◇家で自分で計画を立てて勉強をしている



これも全国や県平均よりかなり立派な状況です。1、2年生は3年生よりも「1」の積極的肯定の割合が高くなっています。この日々の努力は必ず結果につながります。美郷中生はこれを自信に着実に積み重ねてほしいと思います。

◇読書は好き



読書好きは好ましいのですが、読書時間と読書量は課題です。全学年共通です。

ஸ்ரீஸ்தீ சர்வாடீயீ: こんにちは



タイ語では象を **ช้าง**「チャング」と呼びます。象はタイの人々にとって特別な存在です。

その理由はいくつかあるようで、その一つに、かつて他国との戦争で王が象に乗って戦いに臨んだことから、象は王を守り先頭を切って戦う、勇気と誇りの象徴とされているということです。また、仏教では「ブッダのお母さんはある日、白い象がお腹に入る夢を見て、ブッダを身ごもったことを知った」という逸話があり、タイの人なら子どもでも知っている有名な話だそうです。仏教と象の関わりはさらに深く、中でも白い象はブッダの化身とされ、ブッダの前世が白い象だったという説もあるようです。

タイでは白い象を得た国王は、高い人徳を持ち人々から敬われると信じられ、白い象は王の象徴だそうです。1916年まで採用されていたタイ国旗は、赤い地に白い象が描かれたものでした。白い象を発見したらすべて王に献上しなければならないという法律まであるそうです。白い象は国家の威厳の象徴でもあるのです。

因みに、白象は全身が白いのではなく、体に薄い色の部分があるいくつかあり、白象の判定基準に適合するものが白象として認定されるのだそうです。白象は王室で大切にされ、王が名と官位を与えるのだそうです。2016年に崩御されたラーマ9世プーミポン・アドゥンヤデート王は、7頭の白象を所有していました。これほどの数の白象の所有も非常に稀なことだそうです。

〔写真は、タイ交流で派遣された生徒が、アユタヤ遺跡地域で、観光用の象に乗っている様子です。〕

